

日米投信概況

世界のゴールド/金ファンド月次流出入(ETFを含む)

～週次流出入: 日本籍は米&グローバル株やゴールドに流入、米国籍は米国債や外国株、中国・インド・日本株、ビットコイン等に流入！ 商品(含むゴールド)は利食いで純流出～

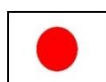
三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品マーケティング企画部 松尾健治 (kenji-matsuo@am.mufg.jp)
窪田真美 (mami1-kubota@am.mufg.jp)

- 日本籍は日本株&債やグローバル債から流出、米&グローバル株やゴールドに流入.....p.1
- 米国籍投信は米国株から流出、米国債や外国株、中国・インド・日本株、ビットコイン等に流入！
商品(含むゴールド/金)は利食いによる純流出～世界のゴールド/金ファンド月次流出入(ETFを含む)～.....p.2

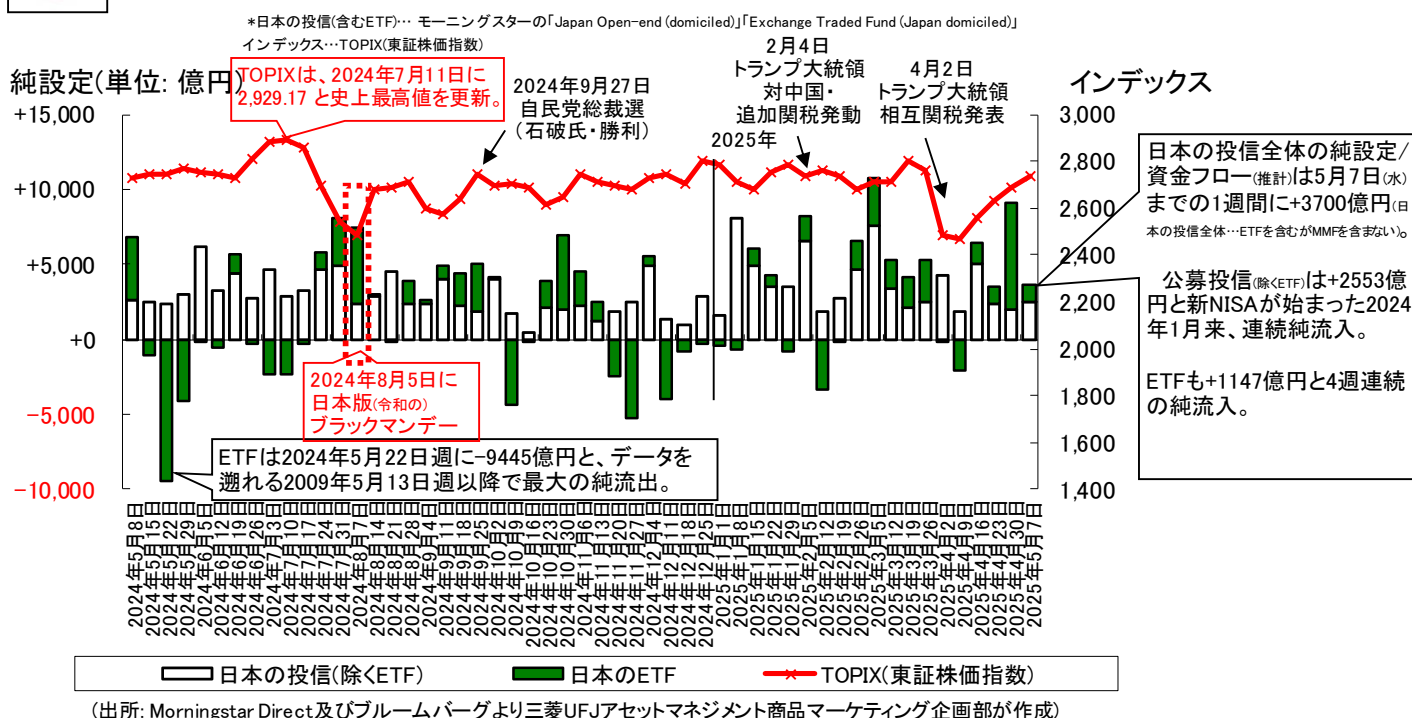
●日本籍は日本株&債やグローバル債から流出、米&グローバル株やゴールドに流入

日本籍投信の週次純設定/ファンド(マネー)フロー推計を見ると、2025年5月7日(水)までの1週間に+3,700億円と4週連続純流入(日本の投信全体...ETFを含むがMMFを含まない～Morningstar Directより)。

日本籍公募投信(除くETF)は2025年5月7日(水)までの1週間に+2,553億円と新NISA2年目2015年の各月第一週として最も小さな純流入(←4月2日週+4218億円←3月5日週+7586億円、2月5日週+6527億円、1月8日週+8043億円)。日本籍ETFは2025年5月7日(水)までの1週間に+1,147億円と4週連続純流入。



日本の投信全体の純設定とインデックスの推移 (2024年5月8日～2025年5月7日、週次データ)



日本籍公募投信(除くETF)の5月7日週の純設定額+2553億円について分類別に見る。

純流入1～3位は米国株、グローバル株、グローバル株-日本を除く。

純流出1～3位は日本債-中長期、日本株大型グロース、日本株中小型バリュー。

日本籍公募投信(除くETF)は日本株&債ファンドやグローバル債ファンドから流出、米&グローバル株やゴールド/金のファンドに流入している(ゴールドについては後述する)。

日本の投信の分類別週間純流入(純流入の大きい順) 2025-05-07現在
***ETF・MMFを含まない。週次推計の為、月次のものとは異なる。**

順位	分類名 (Morningstar Categories)	純流入 最新週 (百万円)	純流入 前週 (百万円)	純流入 4週計 (百万円)	純資産 (百万円)	備考 (和訳は三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部)
上位 10 分類 ↑	1 US Equity	+119,603	+50,553	+452,832	22,993,449	米国株
	2 World Equity	+57,560	+72,053	+363,430	19,072,548	グローバル株
	3 World ex-Japan Equity	+46,801	+20,171	+121,128	11,894,616	グローバル株-日本を除く
	4 World Specialty Equity	+12,728	+9,296	+45,767	11,712,514	グローバル・特定テーマ/セクター株
	5 Moderately Aggressive Allocation	+11,811	+8,125	+35,510	4,609,527	モデレート・アグレッシブ・アセットアロケーション
	6 Moderate Allocation	+11,074	+6,187	+28,274	3,646,054	モデレート・アセットアロケーション
	7 Moderately Conservative Allocation	+8,050	+675	+11,354	2,554,751	モデレート・コンサバティブ・アセットアロケーション
	8 Commodity	+5,767	+14,146	+50,300	1,467,373	商品
	9 Conservative Allocation	+4,661	-767	-2,905	2,701,452	コンサバティブ・アセットアロケーション
	10 Europe Equity	+3,347	+1,232	+6,966	169,156	欧州株
↓ 下位 10 分類	74 Japan Small/Mid-Cap Blend Equity	-1,116	+33	-972	254,812	日本株中小型株ブレンド
	75 World Bond - JPY Hedged	-1,124	-2,334	-9,452	1,723,997	グローバル債-円ヘッジ
	76 Japan Small/Mid-Cap Growth Equity	-1,467	-2,079	-5,586	986,782	日本株中小型株グロース
	77 Japan REIT	-2,779	+4,393	+3,636	2,081,881	日本REIT
	78 Trading - Leveraged/Inverse	-4,636	-4,858	-509	606,607	トレーディング-レバレッジド/インバース
	79 World ex-Japan Bond	-4,669	-544	-12,604	3,109,117	グローバル債-日本を除く
	80 World ex-Japan Bond - JPY Hedged	-6,128	+3,211	-2,044	1,222,441	グローバル債-日本を除く-円ヘッジ
	81 Japan Small/Mid-Cap Value Equity	-7,113	+1,058	-7,819	1,272,692	日本株中小型バリュー
	82 Japan Large-Cap Growth Equity	-8,475	-7,053	+29,414	7,054,450	日本株大型グロース
	83 Japan Bond - Long/Intermediate	-10,014	+3,237	-6,656	4,032,606	日本債-中長期
全83分類の合計		+255,277	+198,258	+1,184,425	134,740,695	
指数名		リターン※ 最新週(%)	リターン※ 前週 (%)	リターン※ 4週 (%)		
TOPIX (東証株価指数)		+1.08	+3.22	+14.78		
S&P500		+1.13	+3.60	+3.27		
MSCI ワールド		+1.19	+3.37	+6.93		

(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

※現地通貨(MSCI ワールドは米ドル)ベース、配当込み指数。

●米国籍投信は米国株から流出、米国債や外国株、中国・インド・日本株、ビットコイン等に流入！ 商品(含むゴールド/金)は利食いによる純流出～世界のゴールド/金ファンド月次流入(ETFを含む)～

米国籍投信の週次純設定/ファンド(マネー)フロー推計を見ると、2025年5月7日までの1週間に-12億ドル/約1,800億円と2週連続純流出(米投信…ETFを含むがMMFを含まない～Morningstar Directより)。

米投信(除くETF)/ミューチュアルファンドは2025年5月7日までの1週間に-79億ドル/約1.1兆円と19週連続の純流出。

米国籍ETFは2025年5月7日までの1週間に+67億ドル/約9,800億円と55週連続の純流入(継続的なミューチュアルファンドの純流出とETFの純流入

にはミューチュアルファンドからETFへのコンバージョン/転換も寄与…2023年11月27日付日本版ISAの道 391「アクティブ運用型ETFが米国を中心に世界で急増！」～ https://www.am.fg.jp/report/investigate/column_231127.pdf)o



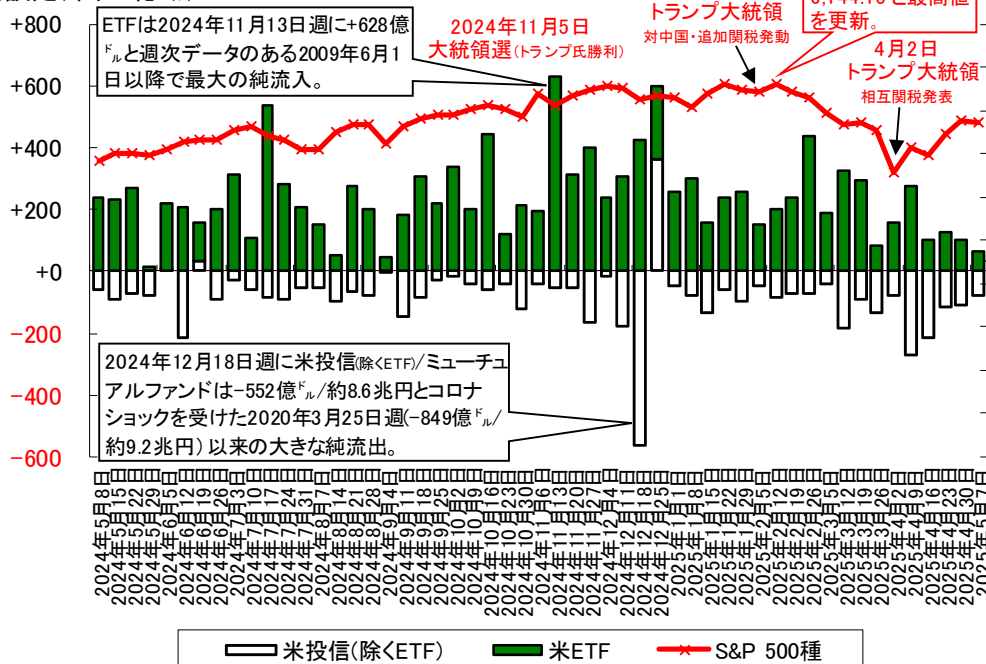
米国の 投信全体の純設定と米ドル換算インデックスの推移 (2024年5月8日 ~ 2025年5月7日、週次データ)

*米投信(ETFを含むがMMFを含まない)...

モーニングスターの「US Open-end & ETF ex MM ex FoF」。

米ドル換算インデックス...S&P500

純設定(単位: 億ドル)



米ドル換算インデックス

米投信全体の純設定(推計)は2025年5月7日までの1週間に-12億ドル/約1800億円と2週連続の純流出(米投信...ETFを含むがMMFを含まない~Morningstar Directより)。

この内、米投信(除くETF)/ミューチュアルファンドは-79億ドル/約1.1兆円と19週連続の純流出。

一方、ETFは+67億ドル/約9800億円と55週連続の純流入。

(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

*米モーニングスターが発表する週次の純設定額(推計)は、算出時点で入手できる投信による推計であり、随時更新される(本レポートは作成時点の最新値を使用)。

2025年5月7日週の投信全体(含むETF、除くMMF)純設定額を分類別に見る。

純流入1~3位は、米国超短期債、米国中長期国債(4~6年)、外国大型ブレンド株。

純流出1~3位は、米国大型ブレンド株(S&P500連動など)、トレーディングレバレッジ株式(ブル型)、米国大型グロース株。

純流入を詳細に見ると、債券が+116億ドルと2か月ぶりの大きな純流入、外国株が+28億ドルと2週連続の純流入、オルタナティブが+16億ドルと3週連続純流入、**デジタル資産(ビットコイン等)が+13億ドルと3週連続純流入、中国株が純流入12位で(2025年4月16日週に-23.6億ドルと2009年6月からの週次ベースで2番目に大きな純流出)、インド株は2週連続純流入、日本株は2週ぶり純流入**(ビットコイン等、中国株、インド株、日本株については後述する)。

純流出をさらに詳細に見ると、米国株が-129億ドルと年初来最大の純流出(2024年12月18日週-148億ドル以来の大きな純流出)、セクター株が-28億ドルと10週連続の純流出、商品・フォーカスが-12億ドルと2024年12月18日週-18億ドル以来の大きな純流出、貴金属株が-3億ドルと7週連続純流出(4月30日週に-5億ドルと2024年4月17日週以来の大きな純流出)。

なお、商品・フォーカスが-12億ドルと2024年12月18日週-18億ドル以来の大きな純流出となっているが、2025年4月16日週には+35億ドル、2025年2月25日週には+36億ドルと2010年6月9日以来の大きな純流入となっており、月次では**商品・フォーカスが2か月連続純流入で2025年4月に+74億ドルと2020年7月以来の大きな純流入**となっている。

2025年4月の純流入上位は1位「SPDR® Gold Shares」+30億ドル、2位「iShares Gold Trust」+21億ドル、3位「SPDR® Gold MiniShares」+14億ドル(全てETF)とゴールド/金ファンド(ETF)だ(ゴールドについては後述する)。 参考までに商品・フォーカスの純流出上位は1位「Invesco DB Agriculture」-0.5億ドル、2位「United States Oil」-0.4億ドル、3位「United States Natural Gas」-0.2億ドル(全てETF)と農産物・原油・天然ガスである。



米投信の分類別週間純流出入(純流入の大きい順)

2025-05-07現在

***ETFを含むがMMFを含まない。週次推計の為、月次のものとは異なる。**

順位	分類名 (Morningstar Categories)	純流入 最新週 (百万ドル)	純流入 前週 (百万ドル)	純流入 4週計 (百万ドル)	純資産 (百万ドル)	備考 (和訳は三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部)
1	Ultrashort Bond	+2,547	-231	+12,419	415,679	米国超短期債
2	Intermediate Government	+2,209	+663	+2,672	230,311	米国中長期国債(4-6年)
3	Foreign Large Blend	+2,208	+3,813	+7,419	1,155,571	外国大型ブレンド株
4	Corporate Bond	+2,165	-817	+587	170,300	社債
5	High Yield Bond	+2,020	+2,708	+1,181	293,456	米国ハイイールド債
6	Derivative Income	+1,381	+1,570	+4,479	126,150	デリバティブ・インカム
7	Digital Assets	+1,326	+2,765	+5,102	130,687	デジタル資産(ビットコイン等)
8	Multisector Bond	+1,030	+322	+855	168,262	マルチセクター債
9	Trading--Inverse Equity	+936	+1,806	+3,400	13,024	トレーディングインバース株式(ベア型)
10	Short-Term Bond	+835	+467	+2,995	360,398	米国短期債
11	Foreign Large Value	+565	+1,534	+2,687	196,280	外国株大型バリュー株
12	China Region	+561	+110	-1,869	29,369	中国株
32	India Equity	+101	+159	+2	17,779	インド株
36	Japan Stock	+62	-0	-284	35,300	日本株
103	Equity Precious Metals	-290	-474	-1,086	39,483	貴金属株
114	Long-Term Bond	-658	-776	-1,773	29,370	米国長期債(6年超)
115	Foreign Large Growth	-689	-396	-2,340	337,083	外国株大型グロース株
116	Global Large-Stock Growth	-720	-694	-1,747	263,347	グローバル大型グロース株
117	Commodities Focused	-831	+138	+2,623	201,230	商品・フォーカス
118	Large Value	-893	+393	+1,783	1,447,443	米国大型バリュー株
119	Mid-Cap Value	-1,035	-141	-2,342	252,761	米国中型バリュー株
120	Financial	-1,191	+512	-1,659	95,814	金融株
121	Large Growth	-1,570	-2,515	+2,073	2,133,408	米国大型グロース株
122	Trading--Leveraged Equity	-2,096	-3,094	-4,580	95,375	トレーディングレバレッジ株式(ブル型)
123	Large Blend	-8,059	-4,826	-13,544	4,672,539	米国大型ブレンド株(S&P500連動など)
	全123分類の合計	-1,247	-1,142	-13,000	20,754,020	
	指数名	リターン※ 最新週(%)	リターン※ 前週 (%)	リターン※ 4週 (%)		
	TOPIX (東証株価指数)	+1.08	+3.22	+14.78		
	S&P500	+1.13	+3.60	+3.27		
	MSCI ワールド	+1.19	+3.37	+6.93		

(出所: Morningstar Direct及びブルームバークより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

※現地通貨(MSCI ワールドは米ドル)ベース、配当込み指数。

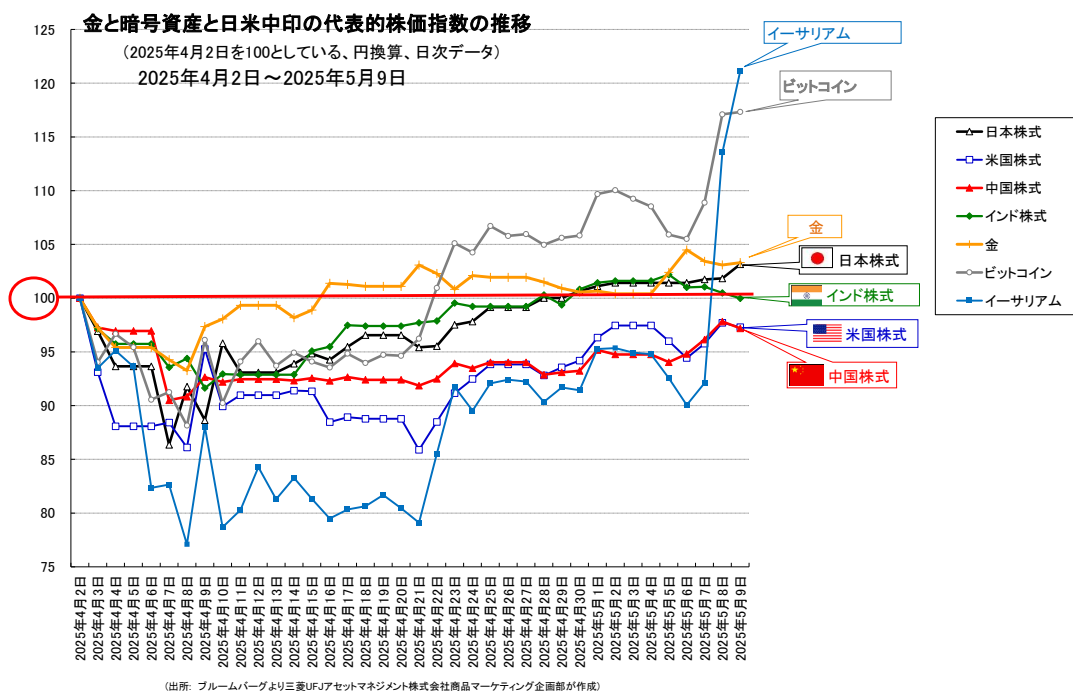
2025年4月2日午後4時(日本時間4月3日午前5時)発表の米国トランプ抜本的新関税/Trump's sweeping new tariffsから40日が経過した(2025年4月2日発表の相互関税...2025年4月7日付投信調査レポートNo.436～ https://www.am.fg.jp/report/investigate/report_358407.pdf)。日本のTOPIX/東証株価指数は2025年4月7日に2,288.66と2024年8月5日(令和のブラックマンデーもしくは日本版ブラックマンデー)以来安値まで付けたものの、4月5日に米国の90日間基本関税10%原則適用もあり、先週末2025年5月9日(金)には2,733.49と2025年3月28日以来高値となっている。2025年4月7日の2,288.66から+19.44%高である。

ここで日米中印の代表的株価指数(トータルリターン)と金と暗号資産の推移(円換算)を4月2日～5月9日で見ると、日本(90日間基本関税10%で相互関税24%)の株がインド(90日間基本関税10%で相互関税26%)の株や中国(相互関税125%、発動済20%を加え計145%)の株を上回る好パフォーマンスとなっている(2025年4月21日付投信調査コラムNo.423「米関税でオーストラリアが米中(インド)に代わる投資先?」～

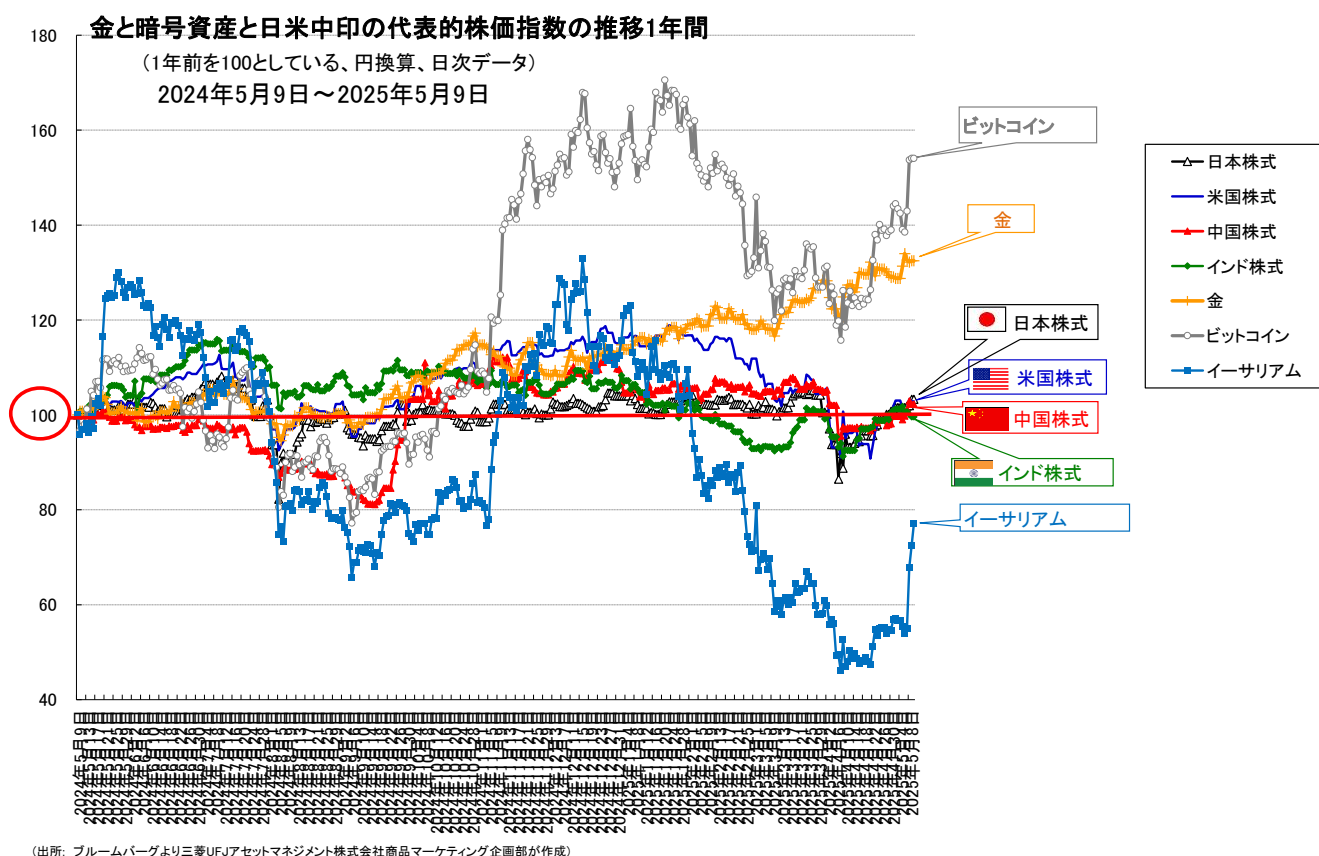
https://www.am.fg.jp/report/investigate/column_358421.pdf)。

以上の株を上回る好パフォーマンスがゴールド/金、暗号資産のビットコインやイーサリアムである(2024年11月11日付投信調査コラム

No.413「ビットコインETFの道」～ https://www.am.fg.jp/report/investigate/column_241111.pdf、2024年10月28日付投信調査コラムNo.412「世界のETF～暗号資産(仮想通貨)ETF等～」～ https://www.am.fg.jp/report/investigate/column_241028.pdf)。



1年(2024年5月9日～2025年5月9日)のパフォーマンスを見ると、ビットコインと金の上昇が目立っている。



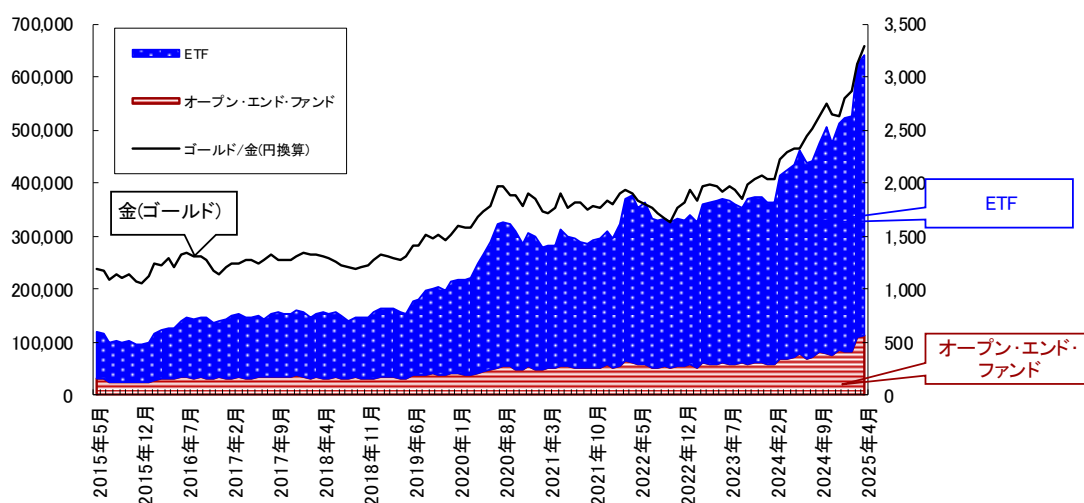
Morningstar Directによると、**世界のゴールド/金関連ファンド(ETFを含む)の純資産は2025年5月9日時点で推計約64兆円と過去最大**となっている(入手出来る最新値の合計であり、中国籍など四半期末の残高データしか得られない場合は2025年3月末。FOFを含む)。



世界のゴールド/金関連ファンド(含むETF)の 形態別純資産推計とゴールド/金の推移

(2015年5月29日 ~ 2025年4月30日 、月次)

金額(単位: 億円) *FOFを含む



(出所: ブルームバーグ、Morningstar Directより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が推計・作成)

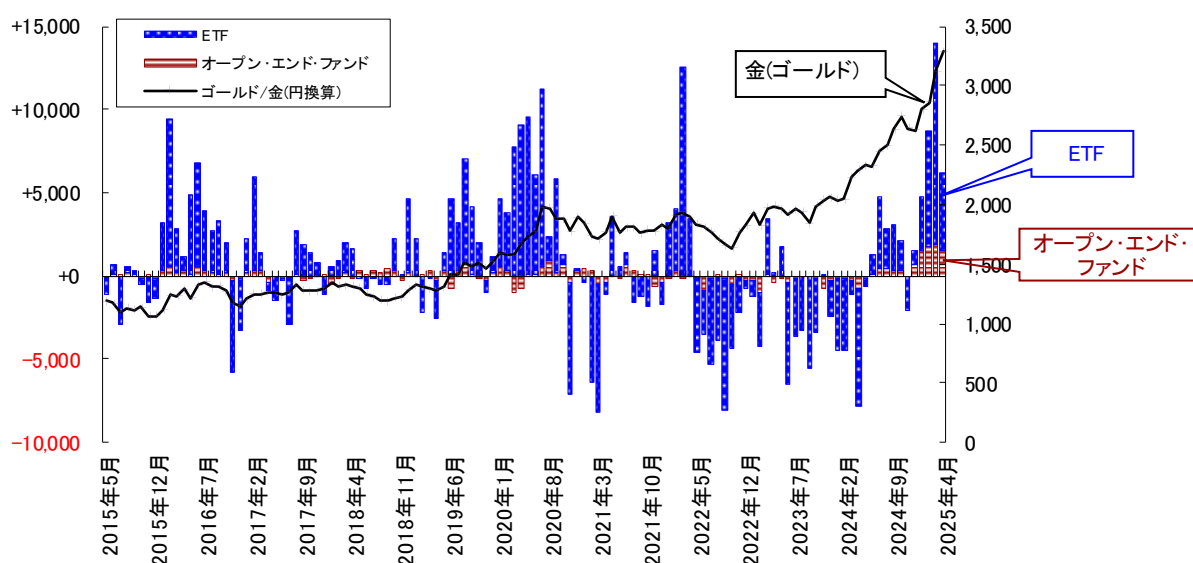
世界のゴールド/金関連ファンド(ETFを含む)の純設定は2025年3月に+1.4兆円と過去最大の純流入(中国籍は純設定データが十分に得られないため除く)。**2025年4月はETFが鈍化しているが(米国籍ゴールド/金ETFの利食いの可能性~p.3参照)、オープン・エンド・ファンドは好調な純流入が続いている**(日本籍ゴールド/金ファンドの人気~p.2参照)。



世界のゴールド/金関連ファンド(含むETF)の 形態別純設定推計とゴールド/金の推移

(2015年5月 ~ 2025年4月 、月次)

金額(単位: 億円) *FOFを含む。中国籍は十分なデータが得られない為、除く。



(出所: ブルームバーグ、Morningstar Directより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が推計・作成)

世界のゴールド/金関連ETFの純設定を国籍別に見ると、2025年4月に米国籍とアイルランド籍が純流入鈍化または純流出となった一方、欧州(アイルランド除く)や日本は3月より純流入が加速している。



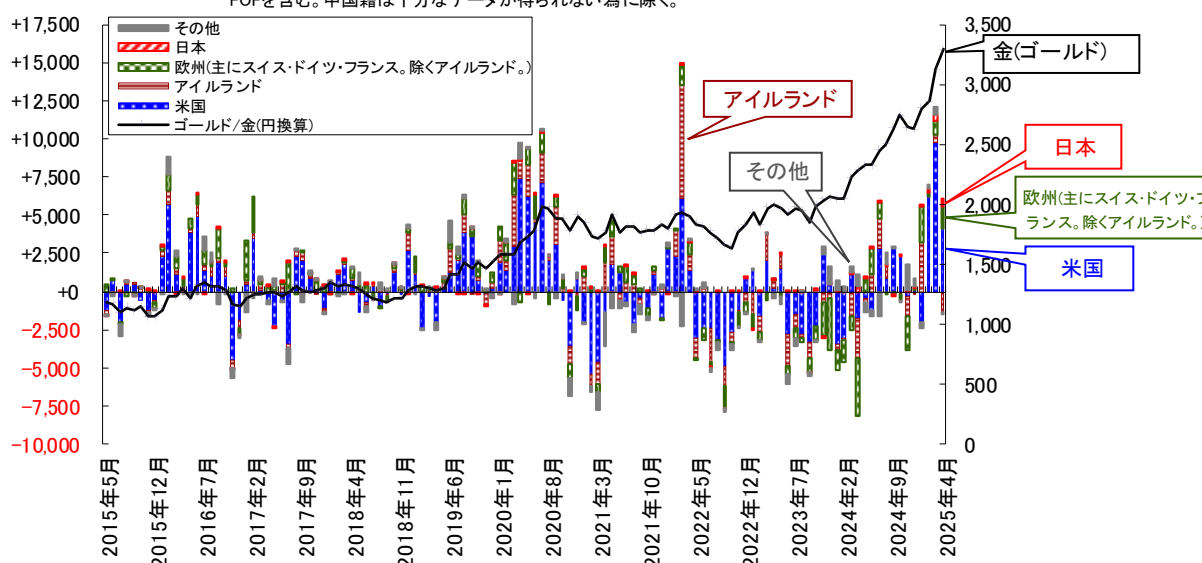
世界のゴールド/金関連ETFの 国籍別純設定推計とゴールド/金の推移

(2015年5月 ~ 2025年4月 、月次)

金額(単位: 億円)

*直近月末の純資産の大きい米国とアイルランド、欧州と日本とそれ以外。
FOFを含む。中国籍は十分なデータが得られない為に除く。

ゴールド/金(円換算)



(出所: ブルームバーグ、Morningstar Directより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が推計・作成)

以 上

三菱UFJアセットマネジメント【投信調査コラム】日本版ISAの道(及び投信調査レポートの一部)のバックナンバー:

「 <https://www.am.mufg.jp/report/investigate/> 」。

三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品マーケティング企画部

松尾 健治(kenji-matsuo@am.mufg.jp)、

窪田 真美(mami1-kubota@am.mufg.jp)。

本資料に関してご留意頂きたい事項

■本資料はNISA(少額投資非課税制度)など内外の資産運用に関する情報提供のために、三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。

■本資料中の運用実績等に関するグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆様の実質的な投資成果を示すものではありません。市況の変動等により、方針通りの運用が行われない場合もあります。

■本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の筆者の見解です。

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

■投資信託は値動きのある有価証券を投資対象としているため、当該資産の価格変動や為替相場の変動等により基準価額は変動します。従って投資元本が保証されているわけではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

本資料中で使用している指数について

■TOPIX(東証株価指数)に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。

■日経平均株価に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会